

企画書 DR1GP JAPAN ROUND13



開催日

2020年1月18.19日 TOKYO AUTO SALON 1週間後 土・日



参加人数：最大64名（最大AWD24 RWD40 合計64名）選手より依頼ありRWD枠を増やしAWDを減らしました。

最大人数を超えた場合は参加できませんのでご注意ください。エントリーは登録順となります。

参加者が遠方よりこられた場合に楽しんで頂き、また次回参加しようと思える内容で開催しておりますので、最大人数を決めさせて頂いております。

エントリー費：¥8000（2DAY） 弁当代含みません。 注意：エントリー1週間前以内キャンセル不可

AWD+RWDのダブルエントリーは¥12000

前日（金）夕方6:30にコース設定（レイアウト・スケジュールは1週間前発表）

Day1 土：RWD 及び AWD 公式練習 Stage1 単走：Stage1 追走

Day2 日：DR1GP 決勝日 RWD 及び AWD Stage2 単走：Stage2 追走

（Round12 参加者及び選考権利取得者優先・推薦枠・RCDC 権利取得者・海外特別枠）

よってスケジュールをご確認ください。 エントリー状況により最終スケジュールは 3 日前
暫定スケジュールは 7 週間にてお知らせいたします。
詳しくは WEB サイト FaceBook ページにて最新情報を掲載いたします。

エントリー開始は開催日の 1 か月前 定員になり締め切りますのでご了承ください。

固定ゼッケンは事前にゼッケン登録申請が必要になります。前年度の固定ゼッケンとされてますが、変更がある場合は申請をしてください。

ゼッケン確認は事務局にメールもしくは TEL にて確認してください。

ゼッケンの配布はありませんので、固定ゼッケンはボディーにカラーリング・ステッカーで表記してください。

#90：川畑 真人選手 #66：藤野 秀之選手 のイメージとなります。

審査員：3名

川畑 真人 選手 2017 FIA Intercontinental Drifting CUP 優勝 D1GP Chaina シリーズ優勝

藤野 秀之 選手 2017 D1GP JAPAN シリーズ優勝 2019 FIA Intercontinental Drifting CUP 2 位

DR1GP 協議委員長

侍 2019 Team TOYOTIRES DRIFT 監督 ドリフト天国 学生ドリフト王座決定戦審査員長

MC Ian Andressen T.S.P Mannger



開催場所

茨城県谷田部アリーナ ドリフトコース：レイアウト 特設コース

開催時間

AM8:00～PM7:00 (延長する内容を調整中です。土曜日のみ)

メインスポンサー

YOKOMO

谷田部アリーナ

パーソナルスポンサー

RZ IMAGE

Speed way pal

Ftaba

R31 HOUSE

TOYOTIRES

THRASH

MADFACE LEAD

LRV

TOPS

King Of NATIONS

WISTARIA Team TOYOTIRES DRIFT

TMR Team TOYOTIRES DRIFT

TWINS

事務局 Team SAMURAI Project T.S.P.

注意 *赤字に記入されている部分は修正及び新規にて追加された事になります。

エントリー資格及び権利取得について

- ・ 出場権利者のみの参加になり、権利は（Round12 参加者及び選考権利取得者優先・スポンサー様推薦枠・RCDC 権利取得者・海外特別枠）取得し事務局にエントリー登録した選手のみが参加できる。
*権利取得者でエントリーリスト登録が済み出場が決定する。
- ・ 推薦枠はスポンサー様からの推薦になるが、年間を通して選考会に出場した選手である事。ただし、事務局からの推薦枠及び選考会の審査員で出場出来ないなどの事情があった場合は推薦枠の適合とする。
参加決定はWEBサイト及びDR1GP Face Bookにて エントリーリスト発表とする。
*権利を所得したドライバーでも参加される選手とされない選手がいる為、登録順とさせていただきます。
（該当選手事務局までメール送信する事）
- ・ 固定ゼッケンについて
固定ゼッケン登録が必要の為、メールにて登録してください。1～999 までとする。
固定ゼッケンはD1GP 同様に各自でペイントもしくはステッカーにて貼り付ける。
固定ゼッケンは前年度のNO とし変更があった場合は申請する事が出来る。
固定ゼッケンの申請は（1 希望・2 希望・3 希望）を選び事務局へ連絡する。
固定ゼッケンは各自貼付けとしゼッケンの表示が無い場合は走行出来ない事とする。Round13 より
*基本的に前年度の固定ゼッケンとし、変更がある場合は事務局へ申請する事とする。

競技方法

- 基本的な協議方法は大会 3 日前に特別競技方法として最終決定をいたします。
- 単走 2 本の Stage1 及び Stage2 単走ポイント（1 位：10Pt～10 位：1pt）（高得点取り）
トータルポイント制
- 追走 エントリー者全員による追走トーナメント Stage1 及び Stage2 トータルポイント制
- ・ 予選不通過の選手には、当日フリー走行の時間を設けています。
 - ・ 2 日間による Stage1 Stage2（単走 pt 追走 pt）の総合合計にて順位を決定する。
 - ・ Round12 より使用タイヤ本数制限を検討しています。（公式練習以外：本戦中 3set）*暫定 Round13 は適合しません。

車両規定

車種:1/10ツーリングカー

ボディ:自由(ドリフトのイメージに合う物)

モーター:自由 メカ:自由

タイヤ:ヨコモ 谷田部アリーナ指定タイヤ (非改造:ゴム使用し SET で行う事)

バッテリー:市販バッテリー以内で自由とします。(改造不可)

選手規約及び規定

DR1GP出場権利取得者は以下の規定を守らなければならない。

行動規定

- ・ スポッターエリアには選手及び予め登録されたスポッターのみが入る事が出来る。しかし、登録されていてもパスをしていなかった場合には規定を無視したと判断しチームにペナルティーを取る事とする。
- ・ パス所有以外のチーム関係者が入った場合にはチームを失格とする。
- ・ 選手は特設コース以外は走行をしないようにする。(2012DR1GPで指摘がありました。)
- ・ 大会含め2日間は操縦台以外でラジコンを走らせない事。(YATABEアリーナ規則に準ずる)

公式練習日からの規定

- ・ 走行時間以外の選手が操縦台に登った場合には、そのチームを失格とする。(事務局に了解を取った場合のみ除外)
- ・ コンタクトを操縦台上で取った走行者も同様に失格となる。*大会当日に実車で言うと同乗走行をしているのと同じである為、失格扱いとする。(電話・無線など他選手に迷惑をかけない方法は良いとする)
- ・ コンタクトは操縦台を下りてからは良いとし、選手は走行を中断して行う事
- ・ 審査員席に入れるのは公式練習日の審査基準発表前までとし、選手・監督・スポッターはそれ以降入る事が出来ない。(事務局スタッフは例外とする)
- ・ スポッター者はチーム員と同様の為、行動規定(上記行動)この規定を守れなかった場合にはスポッターとしての資格を失いスポッターエリアには入る事は出来ない。
- ・ 操縦台上での操作は手すりに手をかける・体をつける・手を前に出してなどで(異常な行為)走行する事は禁止であり他選手の視界の邪魔にならないようにする事。基本:体の一部に腕をつけて操作する。
- ・ 操縦台ではエリアが仕切られている場合は遵守する事。エリアを守らなかった場合にも失格とする。
- ・ 走行中に好意的に車両をぶつける・邪魔をするなどの行為は失格扱いとする。
- ・ 参加選手のモラル:通常及び当日会場で会う選手や来客者(メディアや観客)に対してモラルを持ち対応しなくてはならない。一般的モラル(指導や対応)を守れない選手は場合により権利剥奪する事もある。
- ・ モラル(各社スポンサーやメディアへの挨拶や観客へのはからい、ピット・ブースなのでのゴミや可燃物の管理をしっかり行う事)

単走・追走の規定

- ・ 選手はオフィシャルフロントリボンの貼り付けを義務とする。
- ・ **単走・追走で開催されるすべての走行時間やフリーフィングに間に合わなかった場合はペナルティー扱いとし状況に応じD1GPルールの適合とする。但し、フリーフィング終了の時点で打ち上げがあり事務局が走行可能と判断した場合は別クラスに移動が出来る。**
- ・ 審査中、審査員に声をかけるなどの行為は違反としペナルティーを取る。但し、運営上の問題などの内容やトラブルは除外とする。
- ・ **FIA Intercontinental Drifting CUP 同様のルール適合とし、単走時・対戦追走前まではPITに戻り自分の出走**

順番に戻れば OK とする。

- ・ 追走時のルールは FomuraD 同様のルール適合とし指定時間内にスタート位置に SET する事とし、時間を越えた場合は 3 分間ルール内での時間を消化させる事となります。
- ・ 単走・追走における本番では走行時以外は操縦台より一步下がり、本番の選手の立ち位置を自由に取らせる事とし、選手の邪魔をする行為があった場合はペナルティー扱いとする。
- ・ 追走時にフライングなどタイミングがあわなかった場合、指定されたエリア内での停止は許可をされている。(前走者のあきらかな異常な行為があった場合はペナルティーを下す事もある) 1 本まで
- ・ 3 分間ルールについて、追走トーナメントに適合(追走では対戦相手がグリッドについた瞬間より) 3 分間ルールの適用を行う。3 分間ルールとはトラブル発生した時に選手がメンテナンスをする時間を制限している。この 3 分間にスタートグリッドにつかなかった場合はリタイアとなる。尚 3 分の定義はステージ毎に TOTAL 3 分とする。
- ・ 追走でのコースウォームアップは指定エリアにて出走の 1 体戦前のみ行う事が出来る。

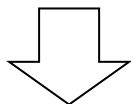
DR1GP 本戦出場までの流れ

各地方選考会やスポンサーイベントに参戦し権利の取得

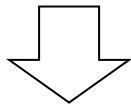
Round12 参加者及び選考会 権利取得者優先・スポンサー様推薦枠・RCDC 権利取得者・海外特別枠

(該当選手事務局までメール送信する事) 注意: 固定ゼッケンの申請をする。希望 3 種類

メールにて固定ゼッケン・出場クラス・氏名・フリガナ・Driver 名・出身地・Team 名・戦歴及び権利名を送信



事務局より登録完了のメールが届いた時点で登録完了



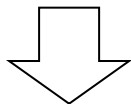
WEB サイトにて

大会 7 日前に暫定エントリーリスト及び暫定タイムスケジュール・コースレイアウトを発表とする。

大会 3 日前 公式タイムスケジュール発表

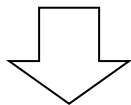
*自分の名前やエントリーについての確認をしてください。

*間違いや記入漏れがあった場合は事務局へ連絡をください。



登録完了された選手は 選手規定を良く読み、スペックボードを印刷→記入し会場入り

*シード選手(今年の 3 位)は事務局に連絡



当日: エントリー費及びスペックボードの原本を提出しパスをもらい PIT についたと同時に走行可能となる。

*スペックボードは必ず提出しエントリーを完了しないと走行できません。

注意：1週間前以内での登録キャンセルは出来ませんので宜しくお願いいたします。

ご不明な点ありましたら、直接ご連絡ください。

お問い合わせ

E-Mail： t_imamura@hasunuma-tosou.co.jp Team SAMURAI Project 担当：侍

P-Tel:08025595610 tsamuraip@gmail.com